

鬼門ついに突破

東北勢、挑戦13度目

高校野球 仙台育英初V

高校野球の東北勢は春夏を合わせて13度目の挑戦で、初めて全国の頂点に立った。仙台育英（宮城）は1989年夏に初めて決勝に進んだ。今回が春夏通じて、東北勢最多となる4度目の決勝の舞台だった。東北の野球をけん引してきた盟主が、閉ざされ続けた扉をついにこじ開けた。

大旗への最初の挑戦は第1回大会。1915年に大阪・豊中グラウンドで全国中等学校優勝野球大会として行われた大会で、秋田中が京都二中に延長十三回に1-2でサヨナラ負けを喫した。

次にチャンスが巡ったのは69年夏。三沢と松山商（愛媛）の決勝は0-0で延長十八回まで決着がつかず引き分けとなり、翌日行われた再試合は2-4で敗れた。三沢は後にプロ野球近鉄などで活躍した太田幸司投手が2日間で27回を一人で投げぬいた。71年夏は磐城（福島）が決勝で桐蔭学園（神奈川）に0-1で惜敗している。

第100回大会となった18年は吉田輝星投手（日本ハム）率いる金足農が「金農フィーバー」を巻き起こしたが、2度目の春夏連覇を達成した大阪桐蔭に阻まれた。

2003年夏はエースダルビッシュ有投手（パドレス）を擁した東北（宮城）、09年春は菊池雄星投手（プ

東北勢の甲子園大会決勝成績			
年	東北勢	スコア	相手
1915夏	秋田中（秋田）	●1-2	京都二中（京都）
69夏	三沢（青森）	△0-0 ●2-4	松山商（愛媛）
71夏	磐城（福島）	●0-1	桐蔭学園（神奈川）
89夏	仙台育英（宮城）	●0-2	帝京（東京）
2001春	仙台育英（宮城）	●6-7	常総学院（茨城）
03夏	東北（宮城）	●2-4	常総学院（茨城）
09春	花巻東（岩手）	●0-1	清峰（長崎）
11夏	光星学院（青森）	●0-11	日大三（東京）
12春	光星学院（青森）	●3-7	大阪桐蔭（大阪）
12夏	光星学院（青森）	●0-3	大阪桐蔭（大阪）
15夏	仙台育英（宮城）	●6-10	東海大相模（神奈川）
18夏	金足農（秋田）	●2-13	大阪桐蔭（大阪）
22夏	仙台育英（宮城）	○8-1	下関国際（山口）

※69年夏は延長十八回引き分け再試合、校名は当時